

6月23日(土) 図書館開館

図書館
だより

第三号
平成19年
6月21日発行

みなさん、こんにちは。日差しがきつくなってきましたね。夏バテしていませんか？暑さに参ってしまつたときは、図書館で涼みながら読書をしてみてはいかがでしょう？か☆

土曜日に 図書館が開館します！

先週から、土曜日に図書館が開館することになりました。校内に掲示したお知らせは、見ていただけたでしょうか？

今週の土曜日にも図書館が開館となります。時間は**午前9時～午後四時三十分**の間です。休日にも図書館で勉強したいという方、たまっているレポートや課題を仕上げたいという方はもちろん、暑さしのぎに、涼みに来たいという方も大歓迎です。ぜひ、この機会に図書館を利用してください！

また、六月～八月の土曜日の開館予定を下に載せてあります。ぜひ参考にして、どんどん利用してください。

図書館開館カレンダー

6月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

7月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- 黒 ……開館日 時間 8:45～18:00
 緑 ……土曜開館日 時間 9:00～16:30
 赤 ……休館日

Bee Books

先生方のおススメ本

今回おススメ本を紹介してくださった先生は、
文化心理学科

「眞榮城和美先生」です。



おススメ本
「サウス・バウンド」
奥田英朗 著

あらすじ

小学六年生の主人公の名前は二郎。父の名前は一郎で誰もが「変わっている」という。父は物心ついたときから家にいて、僕はそれが当たり前だと思っていた。父は昔、過激派をやっている、税金なんか払わないとか、無理して学校に行く必要はないとよく言っている。家族で南の島に移住する計画を立てているようなのだが…。型破りな父に翻弄される家族を、少年の視点から描いた長編大傑作！

コメント

奥田英朗さんの作品はすべて読み、どれも大好きなのですが、「サウス・バウンド」は特に現代日本人の生き方について考えさせられる一冊です。小学六年生の視点から描かれているので、面白おかしく、かつ身近な感覚で、国と地域社会と家族と自分の生き方との関係について考えることができました。ちなみに二〇〇七年十月には、豊川悦司さん・天海祐希さん主演で映画化される話題作です。(ちなみに二〇〇六年度本屋大賞の二位でした)

かなりおススメです。ぜひ読んでみてください。そして、何か感じたことがありましたら、私にも「あなたのご意見」を聞かせてください。